

堺市新進アーティストバンクとは

Message

今日、音楽家や美術家をはじめとするアーティストが社会から期待される役割はたいへん広がってきています。アーティストとは、作品やパフォーマンスを通じて人々の心を動かし、人生観を変え、次の暮らしや社会のあり方を予感させることができる存在です。またそれだけでなく、ワークショップを通じて学校でこどもの学びを深め、あるいは子ども食堂で子どもたちの間に新しい人間関係を結ぶきっかけを作ることができます。そして、こうしたワークショップでの経験から、アーティストは次の表現の形を見つけることがあります。この意味で、アートと社会は強く結びついていると言えます。

次世代を担う若いアーティストの皆さんが、地域や社会とつながりながら創作や表現の幅を広げていくことで、新しいキャリアを自ら見つけ出す機会として、堺市新進アーティストバンクへのご応募をお待ちしています。

公益財団法人堺市文化振興財団
理事長

服部 一史

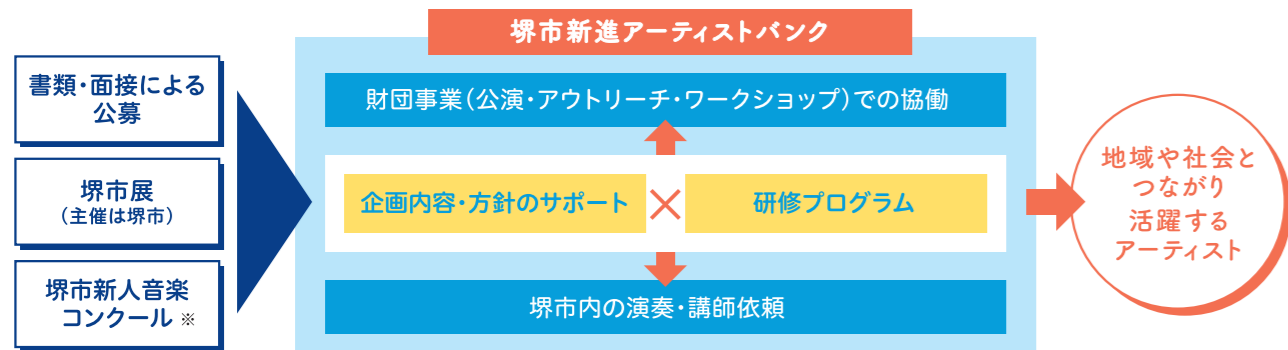
About

堺市新進アーティストバンクとは、「地域や社会とつながり、ワークショップ・アウトリーチ等の様々な企画を提案・実施できるアーティストの育成」をめざして、登録者に向けた、財団主催事業の出演・講師依頼、各種研修プログラムの提供、および堺市内における出演・講師依頼のマッチングを行う制度です。

バンクでの活動を通して、小・中学校や子ども園、子ども食堂などの現場でワークショップやアウトリーチの経験を積んだり、企画書作成やMCのスキルを磨いたり、ワークショップやアウトリーチの歴史や方法論を学んだりすることができます。また、日々の活動の中で、様々な現場でコーディネート経験のある財団職員から、企画・実践内容や活動方針についてフィードバックやサポートを受けることができます。

登録者には、自身の技術・表現・発想力を基礎として、活動の中で企画や実践に関するスキルを高め、また教育・福祉・医療など地域の多様な主体とのつながりを作ることで、従来の音楽家像・美術家像にとどまらない、将来的なキャリアの選択肢を広げていただきたいと思います。

なお本事業は、自由都市堺文化芸術まちづくり条例第13条、および第3期堺文化芸術推進計画重点的方向性2-2に該当する事業として、堺市補助金を活用して実施されています。



※堺市新人音楽コンクールは令和7年度をもって終了しました。

令和8年度 登録アーティスト 募集要項

1. 募集部門

音楽部門

クラシック音楽、ジャズ、ロック、現代音楽、邦楽、民族音楽 等

美術部門

絵画、造形(彫刻)、写真、染織、陶芸、版画、映像、インスタレーション 等

2. 応募条件

- 令和8年4月1日時点で20歳以上40歳未満であること
- 堺市内で積極的に活動できる状態にあること(住所・勤務地は不問)
- 企画書・報告書等を作成するための基本的なパソコン操作スキルがあること

※過去に登録があった方は応募できません。
※グループ/コレクティブでの応募も可能です。その場合、登録期間中は登録時点のメンバーで活動することが条件です。ただし、過去に登録があった方をメンバーに含むことはできません。

3. 登録期間

登録月から5年間

4. 選考方法

- 書類審査、動画/ポートフォリオ審査及び面接審査による選考
- 応募書類等

- 登録申請書
- 履歴書
- 応募理由書
- 模擬企画書
- 推薦書(1通)

6 **音楽部門** 直近3か月以内の演奏・パフォーマンス動画(4分以上/YouTube等動画共有サービスURLもしくはデータ)

美術部門 作品・パフォーマンス等が分かるポートフォリオ(様式自由)

- その他、ご自身の活動・経歴を説明する資料(任意)

- 募集人数:各募集で両部門それぞれ5名程度(定員は登録者の活動状況により調整)
- 提出方法:メール送信もしくは郵送
- グループ/コレクティブで応募する場合、2履歴書はメンバー全員分の提出が必要となります。

5. 選考の流れ

	受付期間	面接	最終結果通知	登録月
第1次募集	6/15~7/15	7月上旬~中旬	8月下旬	9月以降
第2次募集	12/15~1/15	2月上旬~中旬	2月下旬	3月以降

※応募書類等は各受付期間の最終日必着

6. 提出先/お問い合わせ先

〒590-0061 堺市堺区翁橋町2丁1-1 公益財団法人堺市文化振興財団 堺市新進アーティストバンク担当 宛

MAIL jigyo@sakai-bunshin.com TEL 072-228-0880(平日9:00~17:30) FAX 072-228-0115

7. 注意事項

- 応募書類はホームページからダウンロードしてください。 <https://www.sakai-bunshin.com/artistbank/artist-recruitment/>
- 書類審査、動画/ポートフォリオ審査を通過した方のみ、面接審査に進むことができます。
- 選考結果はメールで通知します。
- 面接は日本語で行います。
- 提出された書類、動画/ポートフォリオは返却できません。また、選考結果に関するお問い合わせは一切回答できません。
- 応募条件及び記載事項等に虚偽があった場合は、採用を取り消します。
- 応募の際に取得した個人情報は、公益財団法人堺市文化振興財団個人情報保護規程に基づき、適正に管理し、採用選考及び採用に関する事務以外の目的への利用は行いません。ただし、採用者の個人情報は人事情報として使用します。

応募書類のダウンロードはこちら



お問い合わせ先

〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2丁1-1
公益財団法人堺市文化振興財団 事業課
jigyo@sakai-bunshin.com
tel.072-228-0880(平日9:00~17:30)



公益財団法人 堺市文化振興財団

堺市 新進アーティストバンク

登録アーティスト 募集要項

令和8年度



堺市新進アーティストバンク

アーティストの活動内容

子育てスペース・こども園等へのアウトリーチ

0歳から親子で参加できるプログラムや、未就学児を対象に、のびのびと芸術に触れることができるプログラムを実施しています。子育てサークル等では、手遊び歌や童謡を通して親子でのスキンシップを深めたり、クラシック音楽を間近で味わったり、こどもも大人も楽しめる時間を作っています。こども園等では、初めて出会う楽器の音色をじっくり聴いてみたり、身近な素材を使って絵を描いてみたり、こどもと芸術との出会いが豊かになるようなプログラムを登録アーティストと企画・実施しています。



小・中学校へのアウトリーチ

小中学校、支援学校を対象に、アーティストならではの視点や豊かな表現に間近で触れられるプログラムを実施しています。学校の先生との打合せをもとに、児童・生徒にどんなことを受け取ってもらえるか良いかを考えながら、アーティストと財団職員が協働してプログラムをつくっています。これまでは、「音楽アウトリーチ実践研修」を受講した音楽部門のアーティストが、小学校でのプログラムを実践したり、美術部門のアーティストが、ワークショップのアシスタントとして支援学級のこどもたちと関わったりしています。



こども食堂へのアウトリーチ

堺市社会福祉協議会と連携して、堺市内のこども食堂にアーティストを派遣し、季節に沿った内容のコンサートや、身近な素材を使った作品づくりなど、さまざまな内容を実施しています。地域の人々の居場所であるこども食堂でのアーティストや芸術との出会いは、そこに集う方たちにとって、新たな世界と接続するきっかけとなっています。また、芸術とともに過ごす時間を通して、大人がこどもの新たな一面に気づいたり、こどもを見守る大人の目が増えたりすることで、さらに居心地の良い場となっています。



※本事業は、堺市内外から集まった寄附金をもとに設立した「子ども未来応援積立金」を原資として運営しています。

市内イベントへの出演・講師依頼

市民の皆さまからの依頼を受けて、地域の中で活動する機会があります。

音楽部門

- 市役所・区役所でのコンサート出演
- 市内の福祉施設・商業施設でのコンサート出演
- 地域の集まりやイベント等でのコンサート出演 など

美術部門

- 市内文化施設での展示・ワークショップ講師 など

詳しい活動の様子はこちら



音楽アウトリーチ実践研修

堺市新進アーティストバンク音楽部門の登録者を対象に、地域や社会とつながり、様々な趣旨・対象の音楽プログラムを企画運営できるアーティストの育成をめざして実施している研修です。与えられた課題に沿って音楽プログラムを企画する過程で、アーティストとして必要なスキルを学びます。

学校コース

打楽器
井塞 鈴菜

こども園コース

フルート
廣瀬 紀衣

学校コース

アドバイザー

こども園コース

アドバイザー

こども園コース

アドバイザー

年間スケジュール (令和7年度)

学校コース

オリエンテーション&定例ミーティング 7月末

模擬ヒアリング・学校ヒアリング 9月頭

企画・実技アドバイス 9月中旬・12月

定例ミーティング 10月中旬

定例ミーティング 1月中旬

本番 2月中旬

最終報告会 3月

こども園コース

初回ミーティング 6月下旬

企画アドバイス 10月下旬

本番 12月上旬

2025年

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

2026年

3月

最終報告会

財団職員を先生役として模擬ヒアリングを体験した後、実際に実践先の学校を訪問して、先生方から普段の音楽の授業や児童の様子についてお話を伺いました。対象となる児童にどんなことを届けたいかを掘り下げて考えながらプログラムを作り上げます。

企画アドバイスでは、ヒアリング内容をもとに受講生が作成した企画案に対して、アドバイザーからフィードバックをいただきました。目標・目的に沿ったプログラムにするための思考の整理をしたうえで、児童にとって分かりやすい構成とはどういうものか、企画を立てる時の土台となる考え方や工夫を学びました。

実技アドバイスでは、実演の様子をアドバイザーに確認していただき、会場の使い方や言葉遣いなど、本番を想定した細やかなアドバイスをいただきました。また企画の目標・目的に立ち返り、プログラムを通して児童に何を伝えたいのかを整理するきっかけにもなりました。

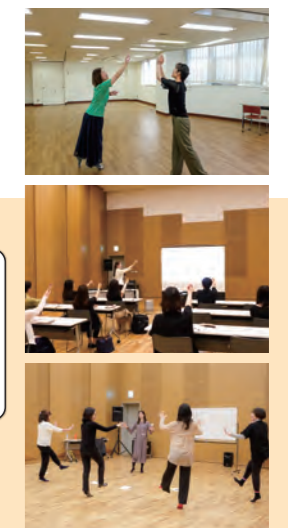
当日は、アドバイザーとともに会場の様子や園児たちの座り方を確認しながら、リハーサルを進めました。「ふれる」をテーマとした、0～2歳と3～5歳向けの2つのプログラムでは、演奏をじっくり聴く時間とアクティビティを組み合わせ、楽器の音色や音楽を味わいながら、こどもたちが音楽に参加できる内容をめざしました。こどもたちは廣瀬さんたちの演奏に耳を傾け、一緒に音楽を楽しむ姿が見られました。3～5歳向けのアクティビティでは、「雪の音」を想像し、楽器や声を使って表現する体験にも挑戦。音でつくる雪の世界を楽しむ時間となりました。

アーティストカレッジとは

活動の幅を広げたい、キャリアの選択肢を増やしたいアーティスト・アートマネージャー・アートコーディネーターの方々に役立つ、様々な講座を実施しています。

講座ラインナップ

- 話し方がもっと上手になる!MC 講座 講師:谷田奈央(声楽家)
 - アウトリーチ基礎講座 講師:中西麻友(芸術と子どもたち)
 - 演劇ワークショップ入門講座 講師:大熊ねこ(俳優)
 - 読み手が納得する企画書の作り方 講師:常盤成紀(堺市文化振興財団)
 - 知ってもらうための広報講座 講師:福尾葉子(フェニーチェ堺)
 - 音楽家・美術家のためのダンスワークショップ入門講座 講師:田中幸恵(DANCE BOX)
 - アーティストが知っておきたい「おかねのはなし」 講師:小川裕子(公認会計士/税理士)
- 現地開催 ● オンライン開催



ワークショップスタートアップ支援とは

美術部門に登録するアーティストがワークショップのアイデアをかたちにするまでのプロセスに、財団職員が伴走する制度です。ワークショップに挑戦したいけれど、なかなか機会がない…そんなアーティストの「最初の第一歩」を応援します!

受講生



立体造形
中谷 早希



絵画・木版画
米田 湧泉

初回オリエンテーション～企画プロセスについて

財団で実施してきた様々なワークショップを例にとり、まずは、アーティスト本人の興味関心に応じたワークショップの想定対象者を設定しました。それをもとに、どんなことができそうかアイデアを出しながら、これから企画するワークショップのイメージを膨らませました。この制度では、財団職員や堺アーツカウンシルのメンバーが参加者役となって、企画したワークショップの模擬本番を行います。模擬本番に向けて、アーティストそれぞれに担当職員が伴走し、こどもたちに伝わりやすい説明の仕方や、参加者みんなが安心して参加できる場にするためにはどうすればよいか、試行錯誤しながら、準備を進めていきました。

中谷さんのワークショップ

みのまわりのもので スタンプトートバッグづくり
 想定対象者:こども食堂に来る地域のこども・大人10名
 自然の素材と人工の物をスタンプにしてトートバッグを作るワークショップを企画しました。身近なものも、組み合わせや押し方を工夫すると素敵な模様やかたち生まれます。その中から自分のお気に入りを選び、好きなものを連想しながら表現していきます。持ち運ぶことで自分の「好き」を伝えられるトートバッグが完成し、とてもワクワクした気持ちになりました。



米田さんのワークショップ

足あとで作る・足あとをたどる ～空想地図作りワークショップ～
 想定対象者:特別支援学級に在籍する児童3名
 足跡を使って、大きな紙に空想の地図を作りました。不思議な地図ですが、他の人の足跡を辿ってみると、自分とは違う身体の動きを感じることで、お互いの感覚の違いやその面白さに気が付きました。描く島のかたちを考えたり、墨汁の感触を足で感じたり、実際にどんなふうか描いていくか悩む過程は、自分の気持ちや感覚に向き合う時間にもなりました。

